

改選後初の定例議会となる六月県議会は、十六日に開  
 会し、七月三日まで十八日間開かれました。日本共産党  
 県議団は、森脇ひさき県議と赤坂てる子県議が初質問（一  
 般質問）に、武田英夫県議が討論に立ちました。  
 詳細は、ホームページをご覧ください。



障害者  
医療費

## 3級まで無料にせよ

### 森脇ひさき県議が要求

森脇県議はまず有事法制問題  
 で、国会で強行された有事法制  
 は、知事がこれまで記者会見等  
 で表明してきた立場と相反する  
 内容であることを指摘し、この  
 具体化を拒否するよう強く求め  
 ました。

の医療改悪で月の負担が一  
 万円前後になり、百五十人  
 の人が酸素をはずしている、  
 実態調査しているのか」と  
 質問しました。保健福祉部  
 長は「関係者のお話をうかが  
 っている」としながらも、

#### 質問項目

1. 有事法制について
2. 新総合福祉・ボランティア・NPO会館  
（仮称）等整備事業の入札について
3. 医療制度について
4. 県建設事業費市町村負担金徴収条例について
5. 社会保障制度について
6. 障害者の雇用拡大について
7. 足守川パイプライン化事業について
8. 大型店出店問題
9. 授業料減免制度の充実について

四月から実施されている障害  
 者の支援費制度では、「障害者  
 介護のケアマネジャーがほしい  
 という声がたくさんある」とし  
 て、専門職の養成・配置、また、  
 サービスの苦情を受ける第三者  
 機関の設置を求めました。

森脇県議は、再々質問で  
 必要のない足守川パイプ  
 ラインに百九十億円かける無  
 駄遣いをやめれば福祉を拡  
 充できると指摘しました。

# 森脇、赤坂両新県議が初質問



## チボリ補助を見直せ

### 赤坂てる子県議が追及

「不況のもと、障害者の雇用量  
 が低下してい  
 る」と指摘し、  
 障害者のハ  
 ローワークと  
 「職業相談室」  
 の設置を提案  
 しました。

不況対策を取り上げた赤坂県  
 議は、サービス残業の根絶とサ  
 ラ金・ヤミ金被害対策を要求。

身体障害者  
 三級までの医  
 療費助成（現  
 在二級まで）  
 を求めた森脇  
 県議は、「在宅  
 酸素療法を  
 受けている方  
 の大部分が年  
 金生活者。国

議は、サービス残業の根絶とサ  
 ラ金・ヤミ金被害対策を要求。  
 サービス残業問題では、「厚生  
 省がまとめた「サービス残業解  
 消対策指針」に沿って、県職員  
 も自主申告制を改めるべきだ」  
 とたどりました。

サラ金・ヤミ金対策では、「暴  
 力的な取り立てを受けている被  
 害者の実態は放置できない」と

し、県が設置する「ヤミ金対策  
 会議」に被害者団体の代表を加  
 え、地方振興局に相談担当者  
 を置くよう求めました。石井知事  
 は「被害者団体については、今  
 後の対策会議のなかで必要に応  
 じ、ご意見をお聞きしたい」と  
 答え、相談員の配置について「必  
 要に応じ柔軟に対応したい」と  
 答弁しました。

として県民からの批判が大きい  
 チボリ問題で、「昨年度の入場  
 者数が百十六万人にまで大きく  
 落ち込み、この四・五月実績か  
 ら推計すると今年度は百万人前  
 後となる可能性が大きい」「百  
 三十万人を下限に徹底的な営業  
 展開を図る」という高谷改革は  
 すでに破綻したといわざるをえ  
 ない」と指摘し、①高谷改革の  
 前提条件が崩壊したチボリの見  
 直し、②経営情報の公開、③破  
 綻会社への補助、融資の打ち切  
 り——を求めました。



## 足守川パイプライン 新型肺炎(SARS) 問題で 中林よし子衆院議員と政府交渉

7月2日、森脇、赤坂両県議は、中林よし子衆院議員  
 とともに、足守川パイプライン問題で農林水産省へ（写  
 真右）、新型肺炎（SARS）問題で厚生労働省（写真左）  
 へ申し入れをおこないました。この申し入れには、足守  
 川パイプライン化を考える会の代表（林清市会長ほか四名）  
 と党倉敷市議団（大本よし子、小山博通、田辺昭夫）  
 が参加しました。

## 新人県議12名中 質問に立ったのは3名

改選後初の定例議会ということ  
 で、十二人の新人議員の質問に大  
 きな期待と関心が寄せられました。  
 わが党の森脇、赤坂両県議は、新  
 人ながら再々質問まで堂々と県当  
 局と渡り合い、「さすがは共産党」  
 との声が寄せられました。

しかしながら、全体では三人に  
 とどまり、これには山陽新聞も「期  
 待はずれ」（六月二十七日付）と  
 の厳しい論評を載せています。

#### 質問項目

1. 医療問題
  - (1) 子どもの医療費助成制度について
  - (2) 歯の健康について
  - (3) 難病対策
2. 不況対策について
  - (1) サービス残業をなくす問題
  - (2) サラ金・ヤミ金の被害から県民の暮らしを守る  
対策の問題
3. 合併問題
4. チボリ問題



### イラク特措法案 反対の陳情は採択を 労働法制改悪 武田英夫県議が討論

武田県議はまず、「新総合福祉・ボランティア・NPO会館(仮称)等の整備、維持管理及び運営」についてPFI事業として特定事業契約を結ぼうとする議案について、わが党はこの施設そのものには賛成・推進の態度を取ってきたことを強調。しかし、その落札グループの二社が山口県内の官公庁の清掃業務で談合を行ったとして公正取引委員会から排除勧告を受けたにもかかわらず

応諾を拒否して公正取引委員会に抗告し、岡山県の規定では「指名停止は公正取引委員会の審判の結論が出た後」となっているために契約が締結されようとしている経過には、違和感と不透明さを感じることを指摘、こうした業者が十五年間もの長い間維持管理を委託することはこの会館の性格上ふさわしくないと、反対の意思を表明しました。次に、多くの中小業者が強い反対の意思を表明

していた外形標準課税の導入を盛り込んだ議案に対し、以前から反対の意思を表明してきたものとして、反対を表明。続いて、「イラク復興支援特別措置法案に対し、反対あるいは国会の慎重審議を求める意見書の提出について」と「労働法制の改悪に反対する意見書の提出を求めることについて」の二つの陳情について、採択するよう強く求めました。

#### 主な議案と請願・陳情の結果

【議案関係・議員発議】	○賛成、×反対	共産	自民	民・県々	公明	無所属	結果
特定事業契約の締結—新総合福祉・ボランティア・NPO会館(仮称)等の整備、維持管理及び運営—	×	○	○	○	○	○	○
岡山県条例の一部改正—外形標準課税の導入—	×	○	○	○	○	○	○
【請願・陳情】	○採択、×不採択	共産	自民	民・県々	公明	無所属	結果
イラク復興支援特別措置法に反対し、反対あるいは国会の慎重審議を求める意見書の提出について (とめよう戦争への道 百万人署名運動岡山県連絡会)	○	×	×	×	×	×	×
労働法制の改悪に反対する意見書の提出を求めることについて (県労会議)	○	×	×	×	×	×	×
30人以下学級の早期実現を求めることについて (岡山県教組)	○	×	○	○	×	×	×
岡山県議会の委員会審議を一般県民が傍聴できるように求めることについて (市民オンブズマンおかやま)	○	×	×	×	×	×	×

## 地震対策 問題で県に申し入れ 新型肺炎



党岡山県議団は六月四日、県知事に対し、地震対策と、新型肺炎対策についての二つの申し入れをおこないました。地震対策の申し入れは、県が今年三月におこなった南海地震など六大地震を想定した県内の被害想定を再評価を受け、「防災計画」の早急な策定、「学校の耐震診断、耐震工事」、「消防職員の拡充」など七項目。新型肺炎対策の申し入れは、「水島港・宇野港・岡山空港などの検疫の強化」、「医療機関などの「対策」への国・県の助成」など三点。



県議団はこの間、岡山市内にある県の出先機関の視察活動に取り組みました。六月四日には、平田にある県福祉相談センター、十二日には、県福祉相談センター(平田)



県男女共同参画推進センター(ウイズセンター)(中山下)



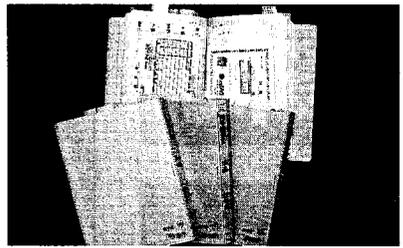
県青少年総合相談センター(若山町)

### 新県議団で県の出先機関を視察

県議団はこの間、岡山市内にある県の出先機関の視察活動に取り組みました。六月四日には、平田にある県福祉相談センター、十二日には、県福祉相談センター(平田)を訪問し勉強しました。

#### 政務調査費

## 開示2年目。今年も 全面公開は共産党のみ



政務調査費の公開が二年目を迎えました。今回も、全面公開(会計帳簿と領収書まで公開)はわが党のみです。県議選の法定ヒアリングで「帳簿の作成、領収書の添付などで透明性を高めよう」と公約した公明党の動向が注目されましたが、何の前進もなく、「収支報告書」—A4用紙一枚のみ—「公約違反」という声も...

#### 2003年7~9月の議会日程(予定)

##### 委員会の積極的な視聴を

7月15日(火)	各常任委員会	10時30分~
8月12日(火)	各常任委員会	10時30分~
8月28日(木)	各常任委員会	10時30分~
9月1日(月)	決算特別委員会	10時30分~
	地域振興特別委員会	13時~
	環境対策・食の安全特別委員会	13時~
	青少年対策・男女共同参画特別委員会	10時30分~
	行政改革・国体等特別委員会	10時30分~
9月2日(火)	議会運営委員会	10時30分~
9月22日(月)	決算特別委員会	10時30分~
	地域振興特別委員会	13時~
	環境対策・食の安全特別委員会	13時~
	青少年対策・男女共同参画特別委員会	10時30分~
	行政改革・国体等特別委員会	10時30分~
9月24日(水)	各常任委員会	10時30分~
9月26日(金)	議会運営委員会	10時30分~

9月定例県議会は、9月9日開会、29日閉会の予定。代表質問は11・12日、一般質問は17・18・19日の予定。日本共産党からは、武田英夫県議が一般質問、森脇ひさき県議が討論に立つ予定です。

# イラク派兵法案強行許すな